

2016年3月期 第1四半期決算のポイント

株式会社TOKAIホールディングス
(証券コード:3167)

2015年7月30日

2016年3月期の重要取組み事項

顧客件数の純増ペースを7万件/年に回復させる

年間純増件数を前期19千件から今期73千件へ

- ガス(13千件) …… LPガス事業が隣接する南東北へサービスエリア拡大
- 情報通信(18千件) …… 光コラボの大手家電量販店での積極的新規獲得
- CATV(22千件) …… 戸建は魅力ある価格のセット販売、集合向けバルクサービス
- アクア(16千件) …… 関西・北陸・東北エリアで営業強化

規制緩和への対応を進める

通信およびエネルギー分野での規制緩和に対する対策

- 通信では光コラボに注力。競争力ある価格で新規獲得(6万件)、既存顧客の切り替え(26万件)で2016/3月期末には合計32万件を光コラボ化
- 電力では当社グループの商品・サービスとのセットメニューを開発。既存顧客だけでなく、新たな顧客開拓にも電力を活用、顧客基盤の拡大を図る

第1四半期業績及び上期業績予想

- ▶ LPガス仕入価格値下がりに伴う値下げ(21億円)で売上高減少(利益に影響なし)。
- ▶ 前期にはなかった光コラボ獲得のための先行費用として1Qで6億円、2Qで19億円を織り込み済。
- ▶ 業務効率化が進むLPガス事業及び投資回収が進むアクア事業が順調に推移中。

(単位:億円)	前年同期	当四半期	前年同期比		前年上期	当上期
	2015/3月期_1Q実績	2016/3月期_1Q実績			2015/3月期_2Q実績	2016/3月期_2Q予想
売上高	443	427	△16	△3.7%	873	868
営業利益	17	17	+1	+3.1%	18	9
経常利益	15	16	+1	+6.6%	16	7
四半期純利益	7	7	+0	+0.2%	2	△4

3

第1四半期業績及び上期業績予想 (事業セグメント別営業利益)

- ▶ ガス・石油はLPガス事業の合理化によるコスト改善効果が貢献。
- ▶ アクアは損益分岐点の17万顧客に向け収益改善が計画通りに進捗中。

(単位:億円)	前年同期	当四半期	前年同期比		前年上期	当上期
	2015/3月期_1Q実績	2016/3月期_1Q実績			2015/3月期_2Q実績	2016/3月期_2Q予想
ガス・石油	15	19	+4	+24.9%	20	22
情報・通信	13	7	△6	△48.1%	24	8
CATV	5	5	△0	△1.1%	8	9
建築・不動産	0	1	+0	+103.5%	1	3
アクア	△5	△2	+3	- %	△10	△6
その他・調整額	△12	△12	+0	- %	△26	△27
連結合計	17	17	+1	+3.1%	18	9

※ 営業利益は間接費用等配賦前ベース

4

第1四半期末 グループ顧客件数

- ▶ 純増ペースが最も落ち込んだ2015/3月期4Q(3千件純減)より改善の方向に。CATV、アクアが伸長(光コラボ転用を含めれば全体で48千件の純増)。

(単位:千件)	2014/6月末	2014/12月末	2015/3月末	2015/6月末	2016/3月末
ガス (LPガス・都市ガス)	627	624	626	625	639
情報通信 (固定・無線)	858	866	864	861	881
(光コラボ転用)	(0)	(0)	(4)	(53)	(262)
情報通信 (モバイル)	229	234	235	235	240
CATV	692	689	690	692	712
アクア	126	133	130	130	146
セキュリティ	18	18	18	18	18
合計	2,526	2,540	2,537	2,537	2,611
四半期純増減	+8	+5	△3	△1	+74
光コラボ転用を含む純増減	+8	+5	+1	+48	+333

※ 件数は千件未満四捨五入。情報通信(固定・無線)とCATVにおいて通信サービス件数が重複した表示であるが、合計値からは除いている。
 ※ 2016/3月末の純増は1年間の純増数

5

新規獲得営業による純増契約件数

- ▶ 新規獲得営業による純増契約件数は、ガス、CATVが前年同期に比べて改善。2Qはさらなる改善を見込む。
 ▶ 光コラボ転用は1Qに49千件純増、2Qも46千件の純増と順調に収益基盤が拡大中。

(単位:件)	2015/3期 1Q(4~6月)実績	2016/3月期 1Q(4~6月)実績	2015/3期 2Q(7~9月)実績	2016/3月期 2Q(7~9月)計画
ガス (LPガス・都市ガス)	△328	△215	△1,487	+4,423
情報通信 (固定・無線)	+3,770	△3,123	+4,324	+4,995
光コラボ転用	0	+48,568	0	+45,515
情報通信 (モバイル)	+1,623	△227	+1,619	+657
CATV	△567	+2,789	△2,591	+6,315
アクア	+3,349	+199	+6,160	+6,734
セキュリティ	△366	△92	△152	+21
合計	+7,734	+47,795	+8,108	+68,550

※ 情報通信(固定・無線)とCATVにおいて通信サービス件数が重複した表示であるが、合計値からは除いている。

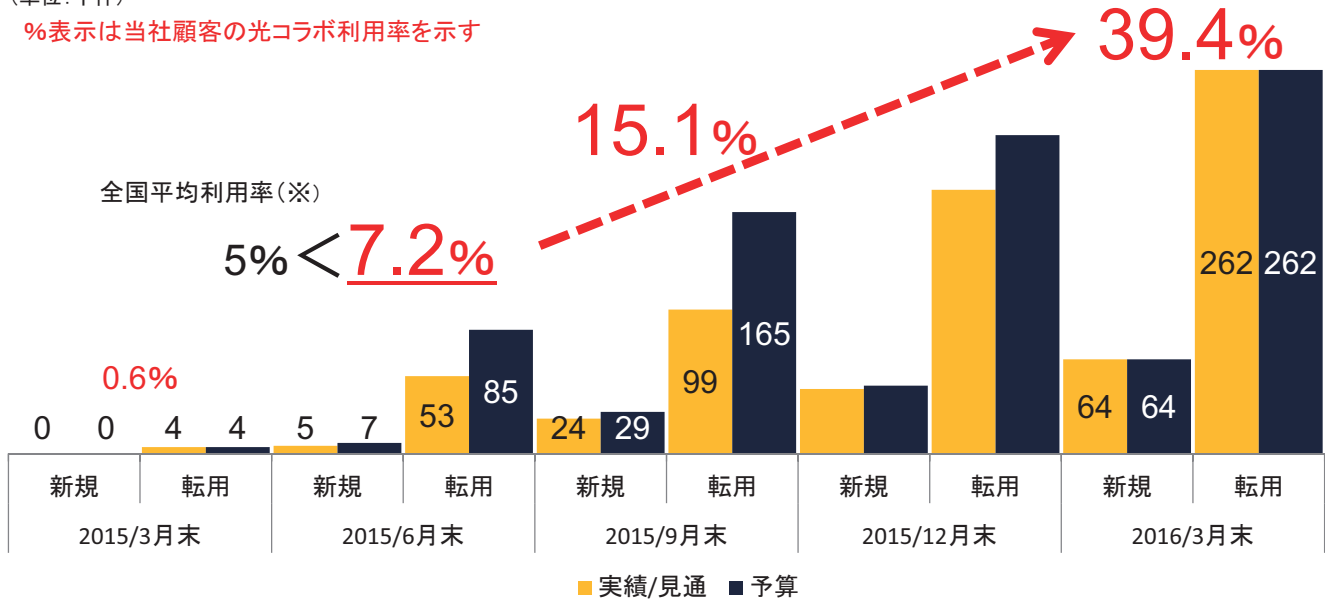
6

主要な取り組みの進捗～光コラボ

- ARPU向上、解約防止効果、付加サービス提供の基盤作りとして、今期取り組んでいる最重要施策。
- 転用番号取得ルール of 厳格化により転用ペースは想定よりも緩やかに進捗するも、当社ブロードバンド顧客の光コラボ利用率7.2%(58千件/81万件)は全国平均5%(※)を大きく超えるペース。
- 今期計画した既存26万件の囲い込みは十分可能と判断している。

(単位:千件)

%表示は当社顧客の光コラボ利用率を示す



※ 2015年6月9日付 NTTコムオンライン・マーケティング・ソリューション株式会社による調査結果

7

主要な取り組みの進捗～電力自由化

- 2016年4月からの家庭向け電力小売り全面自由化に向け、準備を着々と進めていく

5月27日	東京電力との業務提携に向けた共同検討の開始について基本合意
6月より	当社グループ優良顧客向け電力利用に関するアンケート開始 (2015年12月末までに完了予定)
9月より	既に自由化されている大口向けの電力販売開始
10月より	家庭向け電力販売に関するPR開始
2016年1月	電力会社から契約を変更する「スイッチング」受付開始

8

配当予想

▶ 2016年3月期 通期の配当予想に変更ありません

連結業績予想

▶ 2016年3月期 第2四半期及び通期の連結業績予想に変更ありません

9

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

本資料に関するお問い合わせは下記までお願い致します。

株式会社TOKAIホールディングス 広報・IR室
〒420-0034 静岡市葵区常磐町2丁目6番地の8
TEL: (054)275-0007
FAX: (054)275-1110
<http://tokaiholdings.co.jp>
e-mail: hd-info@tokaigroup.co.jp

うれしいをつなぐ。ひろげる。

